事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 11 月 2 日（水）18：00～19：00
1．初期支援（はじめのかかわり）	ﾒﾝﾊﾞｰ	平阪　矢嶋　山村　久國　加藤　溝口　水谷 笹井　田中　大橋　瀧山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	0 人	6 人	4 人	6 人	16 人

前回の改善計画
ケアマネ以外の職員も面接や担当者会議に参加してもらい、初期支援として顔つなぎをする。（コロナ禍の状況にもよるが）直接声をきけるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
前年度に比べると参加出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6	7.5	1.5	1	16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	13	1	1	16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	3	12	1	0	16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2	12	0	2	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

情報は相談が来た時点からミーティングや回覧できるようにしている。
慣れるまで短時間利用など柔軟に対応している。
新しく来られた方への声かけも積極的にするようにしている。
本人が慣れていない時期は、徐々に声かけ、また人柄を見て関係づくりをしている。精神・身体面の観察をする。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

時間に追われ、ご利用者の思いやニーズを聞き出すことが出来ない。
利用開始前の情報収集があまりできていない。
モニタリング等に参加できていない。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

担当者会議や面接の参加をより増やす。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和４ 年 11 月 ２日（水）18：00～19：00
２．「～したい」の実現（自己実現の尊重）	ﾒﾝﾊﾞｰ	平阪　矢嶋　山村　久國　加藤　溝口　水谷 笹井　田中　大橋　瀧山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	０人	７人	９人	０人	16 人

前回の改善計画
『～したい』に着目して、個別の取り組みにもう少し力を入れる。実践に移す。（関わりによってくみ取ることと、時間の確保）
前回の改善計画に対する取組み結果
関わりによってくみ取るが、それをどのように取り組みとして取り入れるかが、もう一歩及ばない。個別の取り組みを行う時間の確保がなかなか出来ない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	11	5	0	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	12	4	0	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	8	8	0	16
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	2	10	3	1	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
かかわりの中で気付いた事柄はスタッフやその日のリーダーに報告・記録する。 担当利用者の帰宅願望に対し、少しでも楽しんで過ごしてもらえるよう、本人の好きなものなどを提供できるよう考えている。 ミーティングで職員同士関わった内容を話せていると思う。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ミーティングでの発言、出席していない。 外出等（コロナ禍や金銭面での制限があり）出来ていない事が多い。 ご家族の負担軽減を先に考えてしまう。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
本人の関わりの中から、より具体的なニーズを拾って目標と連動させていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 11 月 2 日（水）18：00～19：00
３．日常生活の支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	平阪　矢嶋　山村　久國　加藤　溝口　水谷 笹井　田中　大橋　瀧山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	0 人	5 人	6 人	5 人	16 人

前回の改善計画
生活歴アンケートを実施する（ご家族・ご本人） ちょっとした会話の内容から、情報をまとめていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
生活歴アンケートについては、内容を検討中。年度内に配布予定。 ちょっとした会話の内容を大切にし、情報を記録に残す事などは、まずまず出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	0	2.5	11.5	2	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	13	1	1	16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	10	5	1	16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3	12	0	1	16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	4	11	0	1	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
会話の中から好きなことや昔されていたことを少しずつ聞き出せている。 ミーティングや記録でご本人の状態や言動を都度伝えるようにしている。 即時的な支援が出来ていると思う。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
新しく来られたご利用者はまだまだつかめていない点が多い。 以前の暮らし方を 10 個以上把握できていない方もおられる。 生活環境の理解は利用者によって差が大きい。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
新規利用される際に、生活歴アンケートを配布し人となりを知れるヒントにさせてもらう。 その情報に、関わることで知ったことを加えていく。 それを見ればご本人の事がよくわかるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和４ 年 11 月 ２日（水）18：00～19：00
４．地域での暮らしの支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	平阪　矢嶋　山村　久國　加藤　溝口　水谷 笹井　田中　大橋　瀧山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	１人	１人	７人	７人	16 人

前回の改善計画
地域資源についての勉強をする。→会議内での学習会実施を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
年度内に実施予定。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	9	6	0	16 （無回答 1）
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	10	4	2	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	11	4	1	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	3.5	9.5	3	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ご本人との会話の中から、生活スタイル、人間関係を知ることが出来る。
ご本人を取り巻く地域の方とのかかわりを大切に支援している。（挨拶や見守りの感謝等伝えている）
地域や友人、家族関係がきれないように意識している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域資源の勉強会が出来ていない。
地域資源についてよくわからない。
訪問していないご利用者の事は把握しづらい。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

ご利用者の訪問に行く事で地域に自然と出ている。その時に知り得た地域との関係性など、記録に残していくことで皆が把握できるようにする。
どの程度ご近所の方に聞かれて答えて良いものか迷うことがある。個人情報といって何も言えないと繋がりが持てない。ご近所づきあいについてはご家族に確認しておく等、ご近所とのやりとり時に困らないようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和４ 年 11 月 ４日（木）17：30～18：00
５．多機能性ある柔軟な支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	久國　加藤　水谷　大橋　溝口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	０人	８人	７人	０人	16 人 (無回答 1)

前回の改善計画
その日その時の本人のニーズだけでなく、この先どう過ごしたいか、この先どうするか等、先を見通した援助や動きの提案をしていく。ご家族の介護力の評価をしたり、この先の見通しについての質問やアンケートなどを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
アンケートは出来ていないが、少しずつ先を見通した提案が出来ている。 介護力の評価は漠然としていて判断基準がない状態だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	10	3	2	16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4	10	1	1	16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	4	12	0	0	16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4	9	3	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域包括との連携が少しずつ増えて来ている。 来所時の体調の変化や医療面から記録・報告出来ている。また意見を考慮した支援をスタッフが共有している。 日々変わるニーズに対し、すぐに対応している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
より詳しく家族の思いや考えを汲み取るためのアンケートまでは取り組めていない。 この先の事や家族と本人の意向が合致しない時のすり合わせが難しい。 臨時訪問が増えると通いの方のサービスが手薄になる。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
前回の改善計画を引き続き行う。（その日その時の本人のニーズだけでなく、この先どう過ごしたいか、この先どうするか等、先を見通した援助や動きの提案をしていく。ご家族の介護力の評価をしたり、この先の見通しについての質問やアンケートなどを行う。）もう一歩踏み込んで、ご家族の思いとご本人の思いが違う場合に、お互いの思いを上手く歩寄せられるような具体的な提案をしていく。 職員がご本人の代弁者になれるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 11 月 5 日（金）17：30～18：00
６．連携・協働	ﾒﾝﾊﾞｰ	平阪　久國　加藤　水谷　笹井　大橋　瀧山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	0 人	5 人	6 人	5 人	16 人

前回の改善計画
コロナの状況を見つつも、サービス機関との会議に、ケアマネや役責以外の職員も参加できるよう考える。 引き続き、イベントの把握と勤務の工夫を行う。 避難訓練など、地域の方と一緒に実施できるか検討する。

前回の改善計画に対する取組み結果
一部の職員はサービス機関との会議に参加出来たが、担当の職員が出勤していない、体制が整っていないなどで参加出来ていない職員もいた。 避難訓練は主任が参加出来たが、場所が分からなかったりした。回覧板を回してもらうようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	4	2	9	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	4	10	16
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	3	3	10	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	4	10	16 （無回答 1）

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域の学区長会議や防災訓練への参加。 ケアマネ業務として会議を開催している。 前を通る小学生やご近所の方には積極的に挨拶をしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
会議やイベントに参加できていない。（職員体制やコロナ禍のため） 会議等に職員が参加できるよう調整できていない。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
引き続きサービス機関との会議に、ケアマネや役責以外の職員も参加できるよう考える。担当者会議は介護担当職員だけに限定せず、他の職員でも参加できるように検討する。 引き続き、イベントの把握と勤務の工夫を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4 年 12 月 2 日（水）18：00～19：00
７．運営	ﾒﾝﾊﾞｰ	平阪　山村　久國　加藤　溝口　水谷　笹井 田中　大橋　鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	2 人	5 人	7 人	2 人	16 人

前回の改善計画
職員会議や事業所の運営に関しては年間計画を立てて、学習会やイベントなど予定をあらかじめ決めておくことで、勤務の調整をしたり、準備をしたりと計画的にできるようにする。 小規模部会の介護部会に参加する。 会議もしくはアンケート、ヒアリング、ケース検討を通じて、事業所の在り方について話をしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
年度初めに大まかな年度計画を立てた。 小規模部会の介護部会にはあまり参加出来なかった。 ケース検討は、コロナの関係で会議中止や会議時間の短縮もあり、きちんと時間を取って実施することは出来ていない。日々のミーティング等での話し合いはしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	2	7	4	3	16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4	10	1	1	16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4	7	2	3	16
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	3	6	6	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ミーティングで意見の交換が出来ている。 予定や、意見、苦情等は全員で共有出来ている。 ヒアリングや会議で話せている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域と協働した取り組みを行えていない。 事業所の在り方にまで深めて話せていない。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
引き続き会議もしくはアンケート、ヒアリング、ケース検討を通じて、事業所の在り方について話をしていく。 地域に必要とされる拠点であるために…というところで、どのような取り組みをされているのか等 他機関と連携して情報交換をしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和４ 年 12 月 ２日（水）18：00～19：00
８．質を向上するための取組み	ﾒﾝﾊﾞｰ	平阪　山村　久國　加藤　溝口　水谷　笹井 田中　大橋　鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	１人	８人	３人	４人	16 人

前回の改善計画
動画での短時間の研修を活用し、日勤割に組み込み、勤務時間内にできるようにするなど、職員が年に一回は研修を受けられるようにする。 適時必要なケースは検討を行う 職員会議が通常通り出来るようになれば、ミニ学習会を行う。出来ない場合は資料を配布し各自で学習する。
前回の改善計画に対する取組み結果
会議の時にミニ学習会を行っている。全員とはいかないが、主に zoom 等ＷＥＢでの研修に参加している。 ケース検討は時間をしっかりとっては出来ていないが、会議やミーティングで小まめに話している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	6	5	4	16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	7	4	16
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	3	11	16
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	2	12	1	1	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
自己学習をしている。 業務の合間に可能な研修を ZOOM で受けている。 ミニ学習会が開催出来ている。 資格取得にチェレンジしスキルアップ目指した。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
28 日研修（法人が行う ZOOM 研修）に参加したのみで他の研修には参加できていない。 研修についてみんなに発信や提案をしきれていない。 資格取得など積極的にチェレンジ出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
研修の発信を積極的に行う。計画的に研修が受けられるよう、ＷＥＢ研修等日勤割に組み込めるよう調整をはかる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和４ 年 12 月 ２日（水）18：00～19：00
９．人権・プライバシー	ﾒﾝﾊﾞｰ	平阪　山村　久國　加藤　溝口　水谷　笹井 田中　大橋　鈴木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	０人	12 人	４人	０人	16 人

前回の改善計画
利用者同士の人間関係を守りつつ、適正な個人情報を管理するとはどういったことなのかを学ぶ。 「ちょっと待ってください」など制止がどうしても必要な場面では、なぜ待って頂かないといけないのか、理由をご利用者に伝える。 申し送り時の声のトーンや場所を変えて行うなどの配慮を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
「ちょっと待ってください」とどうしても使いがち。 声のトーンについては、地声の問題もある？話す場所を変えて行うなどの配慮は出来ている時と出来ていない時があり、意識が足りない事もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	10	6	0	0	16
②	虐待は行われていない	9	7	0	0	16
③	プライバシーが守られている	0	14	2	0	16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	7	1	0	16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	12	2	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
声のトーンや言葉かけについて意識するように心がけた。 身体的だけでなく、精神的にも出来る限り虐待にあたらないように心がけている。 不適切ケアやスピーチロックについての動画閲覧や回覧を行った。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
「ちょっと待ってください」ということがある。理由は伝えるが、待てない方を優先して待てる方には我慢をして頂くことがある。 職員の私語がある。 声のトーンや話す場所など、配慮できていない時がある。ご利用者の事を、仲良くなるきっかけ作りで他のご利用者に話すことがある。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
話す場所についてはより意識をする。伝達ノートに記入したりメモを活用し、伝達をするという手段も活用する。	